

目標	<ul style="list-style-type: none"> ○食生活に必要な基本的習慣や態度を身につける ○食事・排泄などの行動を通して自分でしようとする気持ちを芽生えさせる ○楽しい雰囲気の中でいろいろな種類の食材や料理を喜んで食べる
----	--

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ねらい・内容	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園の給食に慣れ、楽しく食事することができる ・保育士を仲立ちとして友だちと一緒に食べる楽しさを味わう ・よく遊び、よく眠り、食事を楽しむ 			<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな食材に興味を持ち自分で進んで食べようとする ・自分で進んでスプーンやフォークを使って食べる ・保育士との言葉のやりとりを楽しみ楽しい雰囲気食べる 		
子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で「いらない」など食事に対して自己主張する ・好きな食べ物だけ食べる ・いろいろな種類の食べ物や料理を味わう 			<ul style="list-style-type: none"> ・手をつけなかったものを少しずつ食べてみようとする ・食べ物の名前に関心をもつ ・野菜づくりなど身近な動植物をよく見たり触れたりする 		
配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の食べる量を把握し完食の満足感を味わい、食べる意欲が持てるようにする ・体格を判定して、子どもの食事の食べ方や嗜好のつながりを観察し対応する ・食事の前には手を洗い、食前、食後のあいさつをするように促す 			<ul style="list-style-type: none"> ・食べ物に興味をもち自主的に食べようとする姿を尊重する ・1人ひとりの子どもの状態に応じて水分や食事量を加減したり、食べやすい大きさにしたりするなど工夫して無理なく食事がとれるように配慮する ・「もぐもぐ」「かみかみ」など言葉かけをして咀嚼を促す 		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ねらい・内容	<ul style="list-style-type: none"> ・盛り付けられた量を食べられるようにする ・食生活に必要な基本的習慣や態度に関心をもつ ・楽しい雰囲気の中で自分でも食事しようとする気持ちをもたせ嫌いなものでも少しずつ食べられるようにする 			<ul style="list-style-type: none"> ・多くの種類の食べ物や料理を味わう中で、味覚の経験を広げていく ・箸を使うことに喜びを感じて意欲的に食べる ・弁当箱の出し入れの仕方を覚える ・友だちと共に食事することの喜びを味わう 		
子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちと共感しながら食べる ・食生活に簡単なマナーがあることに気づく ・スプーンやフォークが正しく使えるようになる 			<ul style="list-style-type: none"> ・一緒に食べたい人を選び、食事中的の会話が活発になる ・食事のあいさつが定着する ・箸を持って食べようとする 		
配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく食事しながらマナーを知らせていく （スプーンやフォーク、正しい姿勢、器を持って食べるなど） ・苦手なもの、見慣れない食材は保育士が食べて見せ、食べられたら褒めてあげ次も食べようとする気持ちをもたせる ・季節の味覚を取り入れ、食物の育ちを知らせる 			<ul style="list-style-type: none"> ・偏った食べ方をしないように言葉をかけたり、上手に食べている子を認めながら交互に食べることに意識づけていくようにする ・箸を使うことに興味を持ち、献立によっては箸を使えるように準備し、慣れたスプーンやフォークも用意し無理強いしないように子どもの手に合った箸の持ち方を知らせていく ・感染症が流行する時期なので体調や食欲に十分留意して日常の状態を観察し食べる喜びを味わえるように配慮する 		